

(49)

氏名(生年月日) ^{タカ} ^ダ 高 田 ゆかり
 本 籍
 学位の種類 博士(医学)
 学位授与の番号 乙第2008号
 学位授与の日付 平成12年11月17日
 学位授与の要件 学位規則第4条第2項該当(博士の学位論文提出者)
 学位論文題目 **CT features of pulmonary nontuberculous mycobacterial infection: effects of underlying pulmonary disease**
 (非定型抗酸菌症肺病変のCT所見: 既存肺疾患との関係について)
 論文審査委員 (主査) 教授 伊藤 達雄
 (副査) 教授 永井 厚志, 新田 澄郎

論 文 内 容 の 要 旨

〔目的〕

近年非定型抗酸菌症(NMI)による患者数は増加しつつあり,最も有用とされるCT画像評価も盛んに行われ,結核症とは異なる特徴的所見が報告されてきた.本論文の目的はNMIのCT所見を既存肺病疾患との関係を中心に検討することである.

〔対象および方法〕

対象は細菌学的に確定診断のなされた50例で患者を2群(肺疾患がない34例:group 1,過去に肺疾患の既往があるか合併している16例:group 2)にわけ,CT所見のうち主に小結節型(SN),大結節型(LN),多角形または不整形型(PIO),気管支拡張(BE)についてその頻度,部位,重症度をgroup別に評価した.またCT上の経過観察が可能であった16例について経時的な陰影の形態と広がりの変化を評価し,うち2例の手術例についてPIOの病理学的背景を検討した.

〔結果〕

所見別ではBEとPIOが全症例の92%にみられ最も高頻度であった.Group 1では中葉病変が多く,SN, BEおよび気管支拡張を伴う不整形陰影(IObe), group 2では空洞を有する不整形陰影(IOcav)で上葉に多く認められた.術後例では対側肺に散布性のSN, BEがみられ,肺気腫では上肺野のブラ周囲に不整形陰影が特徴的であった.経時的にはSNおよびPIOの変化が著しく,PIOは新たな病変として出現する一方で縮小も示す可逆的な変化であった.

〔考察〕

本疾患に特徴的なSNとBEの頻度はこれまでの報告と類似していた.Group 1は中葉に所見が多く,Millerの“nonclassical form”に相当するものであった.中葉に好発する原因は不明である.Group 2では上葉優位のIOcavが特徴的であった.上葉に頻度が高いのは既存肺疾患の好発部位による結果と考えられた.また対側肺への散布性所見は患側からの経気道性の広がりによるものと思われた.肺気腫合併例は肺尖部ブラ周囲の不整形陰影が中心で非特異的感染症との鑑別は画像上困難であった.手術例の検討からPIOは肉芽腫の集合,炎症性細胞浸潤と線維性変化の融合などをあらわすと思われた.線維化を主とする結核症と異なり,NMIは滲出性,増殖性変化を示すという報告がある.PIOが高頻度であることおよび形態上,可逆的であることがこの組織学的特徴と関連していると思われた.

〔結論〕

NMIのCT像は,既存肺疾患の有無により異なったパターンを示した.これは既存病変による肺のdistortionがその主因と思われた.またPIOは高頻度にみられる所見であった.既存肺疾患の有無によるCT所見の相違,PIOの重要性とその病理学的背景は現在まで報告されていない知見であり,NMIのCT像の成り立ちを理解する上で重要と考えられる.

論文審査の要旨

本論文は最近増加傾向にある肺の非定型抗酸菌症の特徴的 CT 所見についての臨床的検討である。特に気管支拡張症あるいは肺気腫などの既存の肺病変に本症が合併した場合の肺の CT の所見について詳細な検討を行った。

これまで上記の検討を行った論文はなく、この点で大きな価値がある。

主論文公表誌

CT features of pulmonary nontuberculous mycobacterial infection: effects of underlying pulmonary disease (非定型抗酸菌症肺病変の CT 所見：既存肺疾患との関係について)

Radiation Medicine 第 18 巻 第 3 号 167-175 頁 (2000 年 6 月 30 日発行) 高田ゆかり, 酒井文和, 鈴木恵子, 永井厚志, 鈴木 茂

副論文公表誌

1) 非定型抗酸菌症の特徴的 CT 所見：胸膜下病変について. 臨放線 42(1): 121-126 (1997) 高田ゆかり, 喜多みどり, 鈴木恵子, 大川智彦

- 2) Anomalous left brachiocephalic vein: CT findings (左腕頭静脈奇型の CT 像). J Comput Assist Tomogr 16(6): 893-896 (1992) 高田ゆかり, 成松明子, 他 6 名
- 3) 外科手術と画像診断 肺縦隔外科領域. 臨画像 14(2): 222-226 (1998) 高田ゆかり, 酒井文和, 鈴木恵子, 他 2 名
- 4) サルコイドーシス肺病変の CT 所見：臨床像との対比について. 東京都衛生局臨床研究報告書: 311-315 (1995) 高田ゆかり